

まつぼっくり



学校教育目標「主体的に学び合い、達成の喜びを自信に変え、ふるさとを誇りに思う児童の育成」

田んぼの草取り

9月2日(水)午前8:30、5年生のみんなはスクールバスで戸馳の戸馳運輸前にある田んぼに向かいました。目的は、お世話になっている田んぼの草取りです。その日は天気良く晴れていました。立っただけで汗が噴き出してきます。現場に行くとすでに池田さん、櫻井さん、田尻さん、がまだす隊の方々、尾崎さん、



池田さんからの説明

天川さんはじめたくさんの方がスタンバイしてくださっておられました。説明を聞き、早速草取りです。田植えの時は田んぼに足を取られ立っただけでも大変でしたが、今回は雑草をどんどん取ることができました。がまだす隊の方は、イノシシよけの電線を田んぼの周りに設置してくださいました。稲が実るまでには多くの時間と多くの手間といろいろなお世話が必要です。この様な



イノシシよけの電流線を設置するがまだす隊の方々

ことを少しでも経験すると、考えることができます。考えると関わるすべての人のすばらしさが分かり、感謝することができるでしょう。食べ物を粗末にはできません。今回の汗びっしょりになってやった除草作業を通して、食のありがたさを考えてくれたと思います。

池田さんはじめ関わったくださったすべての方々、本当にありがとうございました。



草取りをがんばる5年生

品格の話

先日の全校集会で難しい話をしてしまいました。テーマは「品格」です。「品がある人」「あの人は品があるね～」など言いますが、そもそも「品格」とは何でしょう。全校集会ともあって、1年生から6年生までの全校児童がいます。低学年には難しい話となります。高学年だってそうかもしれません。だから私は、「姿勢が悪かったり、言葉づかいが悪かったり、自分のことだけしか考えないような「下品」の反対です、と説明しました。学校に来て集団で過ごし、教科の学力をつけていくことも大切ですが、豊かな心の一つである「品格」を持つこともしっかり考えていきたいと思います」と説明しました。



品格のある礼

ネットで調べてみると「品格」とは、①見返りを求めない誠実さ ②誰も見ていない場所での振る舞い ③慎み深さと謙虚さ ④丁寧な言葉づかいと所作 と説明しているものがありました。そこで、「誠実」「立ち居振る舞い」「謙虚」「所作」の言葉も使って説明しました。それぞれの言葉も難しいので子どもたちにどれだけ伝わったかはわかりませんが、各担任の先生方が各クラスでフォローしてくださっておられることと思います。「学力」はもちろん「品格」を備えた大人になるために、小学校の今を大切にしたいと思っています。